

38期生（平成31年4月入学） 授業内容計画

教科名【 栄養学総論 】

教員名【 奥谷 香(実務経験のある教員(元保健所勤務栄養士))】

講義No.	授 業 内 容	
	大 分 類	内 容
1	栄養の概念	オリエンテーション 栄養の定義、栄養素の種類と働き（三大・五大栄養素） 栄養学の歴史
2	食物の摂取 消化・吸収と体内の動態 その1	食物の摂取（日内リズムと栄養補給、夜食・欠食、摂取量の調整） 消化器系の構造と機能（食物の消化、消化器系の構造と機能）
3	消化・吸収と体内の動態 その2	管腔内消化と調整、膜消化 消化管ホルモンによる調整 受動輸送と能動輸送
4	炭水化物の栄養 その1	糖質の概要と分類 糖質の消化・吸収
5	炭水化物の栄養 その2	エネルギー源としての作用 血糖とその調節（インスリンの作用・血糖曲線） 糖質の体内代謝、他の栄養素との関係
6	たんぱく質の栄養 その1	たんぱく質の構造と機能、アミノ酸の種類 たんぱく質の消化・吸収
7	たんぱく質の栄養 その2	たんぱく質・アミノ酸の体内代謝 食後・食間の代謝、臓器間輸送 量と質の評価（生物学的・化学的評価） 他の栄養素との関係
8	脂質の栄養 その1	脂質の種類とはたらき （中性脂肪、脂肪酸、リン脂質、コレステロール） 脂肪酸の分類、脂肪酸と中性脂肪の関係
9	脂質の栄養 その2	脂質の消化・吸収 脂質の臓器間輸送、体内代謝 他の栄養素との関係
10	ビタミンの栄養	ビタミンの構造と機能（生理作用、欠乏症、過剰症） 栄養学的機能、他の栄養素との関係
11	ミネラルの栄養	ミネラルの構造と機能（生理作用、欠乏症、過剰症） 硬組織とミネラル、生体機能の調節機構 他の栄養素との関係
12	水・電解質の栄養学的意義	生体内の水、水の出納、脱水・浮腫 電解質代謝と栄養
13	エネルギー代謝	エネルギー代謝の概念、エネルギーの消費量 臓器別エネルギー代謝 エネルギー代謝の測定法
14	栄養学総論 まとめ	授業のまとめと質疑応答
15	学期末試験	

到達目標：栄養の提議を理解し、栄養素が体内でどのように働くか理解する。

栄養素別の消化吸收過程を理解する。

生体内の水の分布と出納についてその役割を理解する。

教科書名【 栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学 田地陽一著 羊土社 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

授業の出欠と期末試験にて判定

- ・ 授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。
- ・ S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）

（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）

※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。